

2020年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

【短大】専門科目

講義名称	代表教員	単位数	科目分類名	対象学科	実務との関連
児童文化	安田 美央	2	専門科目	幼児保育学科	小学校での教員経験、幼稚園や保育園での表現遊びの指導経験を生かし、子どもの遊びと文化を指導する。
幼児美術Ⅰ A1クラス	池田 拓馬	2	専門科目	幼児保育学科	図画工作非常勤講師として横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校に5年間勤務、初等教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えていきます。各幼稚園等における造形教室、ワークショップ等の幼児教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えていきます。現代美術家としての表現活動、ギャラリーや美術館、アートプロジェクト等での発表活動等の実務経験をもとに、美術の豊かさ、人に与える影響の大きさについて伝えていきます。
教職概論	根城 隆幸	2	専門科目	幼児保育学科	高等学校教諭として青森県内の高等学校や県教育委員会に勤務。実務経験をもとに教職について指導する。
教育原理	差波 直樹	2	専門科目	幼児保育学科	幼稚園教諭として、公立幼稚園に勤務した。実務経験をもとに、主に幼児教育における「環境を通して行う教育」という基本と、教育全般のつながりを踏まえて講義を展開する。
教育方法論 Aクラス	差波 直樹	2	専門科目	幼児保育学科	幼稚園教諭として、公立幼稚園に勤務した。実務経験をもとに、主に幼児教育における「環境を通して行う教育」という基本と、教育全般のつながりを踏まえて講義を展開する。
保育内容総論 Aクラス	差波 直樹	1	専門科目	幼児保育学科	差波が担当する第1・3・6・15回では、幼稚園での実務経験を踏まえ、幼児との関わりの実際や、カリキュラム・指導計画を元にした保育・教育のあり方について解説し、実践的な学びを獲得できるようにする。☑ 鈴木が担当する第7・8・9・14回においては、幼児教育や保育の現代的課題を最新の研究の見地から捉えて教授し、より実践的な考察ができるようにする。
言葉 Aクラス	三浦 文恵	1	専門科目	幼児保育学科	アナウンサーとしての実務経験や読み聞かせ活動を活かし、保育現場でのコミュニケーション指導歴をもとに話をする。
教職・保育実践演習 A1クラス	差波 直樹	2	専門科目	幼児保育学科	第1回～第4回について、公立幼稚園教諭などとして勤務してきた差波が、実務経験をもとに、保育者としてキャリアをどのように積み上げていくか、またその方法などについて、自身の経験を踏まえて講義する。第5回～第7回については、公立高校教諭・校長、教育委員会指導主事等を務めてきた外嶋が、職場での同僚性の重要性などについて、自身の経験を踏まえて講義する。第12回～第15回については、公立高校教諭・校長を務めてきた吹越が、教職員としての倫理観や、仕事に望む姿勢などについて、自身の経験を踏まえて講義する。
ピアノレッスンⅠ A1クラス	田端 利則	1	専門科目	幼児保育学科	48年に及ぶピアノ指導、声楽、ソルフェージュ、合唱の指導経験あり。その他、演奏活動多数。
ピアノレッスンⅡ A1クラス	田端 利則	1	専門科目	幼児保育学科	48年に及ぶピアノ指導、声楽、ソルフェージュ、合唱の指導経験あり。その他、演奏活動多数。
ピアノレッスンⅢ A1クラス	田端 利則	1	専門科目	幼児保育学科	48年に及ぶピアノ指導、声楽、ソルフェージュ、合唱の指導経験あり。その他、演奏活動多数。
ピアノレッスンⅣ A1クラス	田端 利則	1	専門科目	幼児保育学科	48年に及ぶピアノ指導、声楽、ソルフェージュ、合唱の指導経験あり。その他、演奏活動多数。
ゼミナールⅠ 池田ゼミ	池田 拓馬	1	専門科目	幼児保育学科	図画工作非常勤講師として横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校に5年間勤務、初等教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えていきます。☑ 各幼稚園等における造形教室、ワークショップ等の幼児教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えていきます。☑ 現代美術家としての表現活動、ギャラリーや美術館、アートプロジェクト等での発表活動等の実務経験をもとに、美術の豊かさ、人に与える影響の大きさについて伝えていきます。
ゼミナールⅡ 池田ゼミ	池田 拓馬	1	専門科目	幼児保育学科	図画工作非常勤講師として横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校に6年間勤務、初等教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えていきます。☑ 各幼稚園等における造形教室、ワークショップ等の幼児教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えていきます。☑ 現代美術家としての表現活動、ギャラリーや美術館、アートプロジェクト等での発表活動等の実務経験をもとに、美術の豊かさ、人に与える影響の大きさについて伝えていきます。
ゼミナールⅢ 池田ゼミ	池田 拓馬	1	専門科目	幼児保育学科	図画工作非常勤講師として横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校に7年間勤務、初等教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えていきます。☑ 各幼稚園等における造形教室、ワークショップ等の幼児教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えていきます。☑ 現代美術家としての表現活動、ギャラリーや美術館、アートプロジェクト等での発表活動等の実務経験をもとに、美術の豊かさ、人に与える影響の大きさについて伝えていきます。

ゼミナールⅣ 池田ゼミ	池田 拓馬	1	専門科目	幼児保育学科	図画工作非常勤講師として横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校に8年間勤務、初等教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えていきます。☒各幼稚園等における造形教室、ワークショップ等の幼児教育機関での実務経験をもとに子どもの豊かな表現の育み方について伝えていきます。☒現代美術家としての表現活動、ギャラリーや美術館、アートプロジェクト等での発表活動等の実務経験をもとに、美術の豊かさ、人に与える影響の大きさについて伝えていきます。
総合表現	田端 利則	1	専門科目	幼児保育学科	はちのへこどもフェスタミニオペレッタにおいて、音楽・美術・体育を柱とした総合芸術となるプロデュースを手掛けています。
子ども家庭福祉（旧・児童家庭福祉）	加藤 勝弘	2	専門科目	幼児保育学科	平成25年に、新潟市児童相談所虐待対策係にて家庭支援相談員を経験した後、東京都八王子児童相談所保護所にて学習指導員として主に被虐待児童とかかわった。児童相談所での勤務経験の中から、現代社会の抱える様々な問題について家庭と児童に焦点を当てて事例を基に講義を進めたい。
子ども家庭支援論 Aクラス	加藤 勝弘	2	専門科目	幼児保育学科	筑波大学心理・教育相談室（大塚地区）にて、非常勤相談員として、主として気になる子どもとその保護者及び保育・教育機関の担当教職員を対象にした相談業務に従事した（平成8年～平成11年まで）。平成25年に、新潟市児童相談所にて虐待対策係家庭支援相談員として被虐待児の保護に従事し、その保護者に対する指導・助言を行った。また、その後2年半にわたり、東京都八王子児童相談所保護所学習指導員として主に被虐待児童とかかわった。心理・教育相談室や児童相談所での勤務経験の中から、子ども家庭支援の意義と役割及びそれに関わる具体的な支援方法について、事例を基に講義を進めたい。
子どもの保健（旧・子どもの保健Ⅰ）	坂本 保子	2	専門科目	幼児保育学科	小児科の実務経験があり、母性看護学を専門とし、母子保健に携わってきた経験をもとに講義を進める。
特別支援の理解Ⅰ（旧・障害児保育Ⅰ）A	加藤 勝弘	2	専門科目	幼児保育学科	昭和62年4月～平成4年3月まで東京都立川市立立川第五中学校特別支援学級担任（知的障害）。平成4年4月～平成6年3月まで東京都立しいの木養護学校中学部担任（知的障害）。平成6年4月～平成8年3月まで東京都立小平養護学校高等部担任（肢体不自由）。平成8年4月～平成11年3月まで筑波大学附属大塚養護学校中学部生徒指導主事（知的障害）。平成11年4月～平成14年3月まで東京都清瀬市立清瀬中学校情緒障害学級担任。平成14年4月～平成16年3月まで東京都青梅市立青梅第一中学校情緒障害学級担任。☒養護学校教諭1種、盲学校2種、ろう学校2種の各教員免許状取得。東京都教育委員会より派遣され、平成3年度国立特別支援教育総合研究所短期研修（知的障害コース）修了。長年の障害児教育の現場経験を生かして実践力、応用力を高める指導をしたい。
社会的養護Ⅱ Aクラス	加藤 勝弘	1	専門科目	幼児保育学科	昭和49年4月～昭和52年8月まで東京都福祉保健局主事として、東京都立児童福祉施設（障害児・者入所施設及び児童養護施設）にて指導員を経験した。また、平成25年には、新潟市児童相談所にて虐待対策係に所属し、家庭支援相談員として被虐待児を保護し、保護者に対する相談・指導を担当した。また、その後2年半にわたって東京都八王子児童相談所保護所にて、学習指導員として主に被虐待児童とかかわった。筑波大学心理・教育相談室（大塚地区）にて、非常勤相談員を平成8年～平成11年まで、3年間経験した。児童福祉施設や児童相談所等の勤務経験の中からできるだけ多くの事例を紹介し、学生の興味関心を引き出すような授業を構成したい。
教育課程論 Aクラス	差波 直樹	2	専門科目	幼児保育学科	公立幼稚園教諭として17年間勤務した経験を生かし、教育課程をはじめとした各指導計画の立案のポイントや、それらを活用した保育展開の意義について学生に伝える。特に、保育者が子どもを育てる際に、計画的に保育を展開する意識を、養成段階でしっかりと身に付けさせる。

講義名称	代表教員	単位数	科目分類名	対象学科	実務との関連
人間関係とコミュニケーション	滝澤 志穂	2	専門科目	介護福祉学科	公認心理師、臨床心理士として教育・福祉領域での実務経験をもとに、援助的コミュニケーションの意義と技法について講義を行う。
社会の理解Ⅰ	赤羽 卓朗	2	専門科目	介護福祉学科	生活と社会の 関係性を体系的に捉える、地域共生社会や地域包括ケアについて理解する、日本の社会 保障の基本的な考え方やしくみについて理解する、高齢者福祉・障害者福祉・権利擁護等の制度・施策について理解することなどを中心に講義を展開する予定であり、介護福祉士としての実務を担う上で不可欠と考えられる事項について理解を深めることを目的としている。
社会の理解Ⅱ	赤羽 卓朗	2	専門科目	介護福祉学科	生活と社会の 関係性を体系的に捉える、地域共生社会や地域包括ケアについて理解する、日本の社会 保障の基本的な考え方やしくみについて理解する、高齢者福祉・障害者福祉・権利擁護等の制度・施策について理解することなどを中心に講義を展開する予定であり、介護福祉士としての実務を担う上で不可欠と考えられる事項について理解を深めることを目的としている。
コミュニケーション技術Ⅰ	三浦 文恵	1	専門科目	介護福祉学科	アナウンサーとしての実務経験を活かし、介護・医療現場でのコミュニケーション指導歴をもとに話をする。
生活支援技術Ⅰ	岩館 亜沙美	2	専門科目	介護福祉学科	介護老人保健施設での通所リハビリテーション、及び有料老人ホームにて介護職として勤務。他に支援相談員、介護支援専門員の職歴あり。
生活支援技術Ⅱ	大江 美智子	2	専門科目	介護福祉学科	栄養士として食品メーカーに勤務。実務経験をもちに刻み食やソフト食について指導をします。
介護総合演習Ⅰ	三岳 貴彦	1	専門科目	介護福祉学科	教員は、介護福祉士や社会福祉士などの介護関連資格と専門職としての経験を有しており、介護現場を意識した実践的な指導を行うことができる。
介護総合演習Ⅱ	三岳 貴彦	1	専門科目	介護福祉学科	教員は、介護福祉士や社会福祉士などの介護関連資格と専門職としての経験を有しており、介護現場を意識した実践的な指導を行うことができる。
介護実習Ⅰ	小川 あゆみ	2	専門科目	介護福祉学科	実習指導者は、豊富な介護経験と実習指導者資格を有する介護福祉士が担うため、実践的な視点から指導を行う。巡回指導教員も、介護福祉士や社会福祉士、ケアマネジャーなどの介護関連資格と専門職としての経験を有しており、実習指導者と協力した実践的な指導を行うことができる。
介護実習Ⅱ	小川 あゆみ	2	専門科目	介護福祉学科	実習指導者は、豊富な介護経験と実習指導者資格を有する介護福祉士が担うため、実践的な視点から指導を行う。巡回指導教員も、介護福祉士や社会福祉士、ケアマネジャーなどの介護関連資格と専門職としての経験を有しており、実習指導者と協力した実践的な指導を行うことができる。
発達と老化の理解Ⅰ	壬生 寿子	2	専門科目	介護福祉学科	講義は介護実習の基盤となるので、学内の学びを大切に実習とを統合させ資格取得を目指すように心がける。
認知症の理解Ⅰ	米内 ミユキ	2	専門科目	介護福祉学科	看護師として又、介護支援専門員として医療病養型病院に勤務。医療機関での実務経験をもとに認知症について実際の進行ステージや合併症についても加えて話をする。